

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 4 - 1 - 1
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	上中島こども園等整備事業
全体事業費	189,376千円
<p>【事業概要、基幹事業との関連性】 上中島地区の災害公営住宅整備等に伴い、この地区に集まった人々の新たな地域コミュニティづくりが高齢福祉/地域包括ケアの観点からも重要となっている。そこで、0歳児から小中学生及びその保護者らが集うこども園等が在ることで、児童施設としての役割と災害復興公営住宅を含む地域のコミュニティ形成に資する施設となる。</p> <p>増加する保育ニーズ及び保護者の多様な就業形態に柔軟に対応し、人々の復興、子育て中の女性の就労を後押しするため、災害復旧事業で復旧済みであるが、建物の耐震性及び保育室が不足している上中島保育所を、定員を増やし認定こども園として移転整備する。また、津波により被災した障害児通所支援事業所(すくすく親子教室)を合築整備することで、より利用しやすい包括的な保育環境をつくる。</p> <p>【事業概要】</p> <p>1 整備施設：上中島こども園/すくすく親子教室を一体的に整備 ※同敷地内に児童館も移転整備するが、児童館整備の補助金制度を活用。 ※上中島こども園のうち、従前の保育所をこども園として移転する整備費は市の単費で対応。災害公営住宅整備等に関連する定員増員分は交付金で対応。</p> <p>2 場所：釜石市上中島町3-58-60(新日鉄住金所有土地)</p> <p>3 面積：敷地面積 5,417㎡/建物延床面積 1,585㎡</p> <p>4 実施方法：建物提案型買取契約により実施する</p> <p>5 スケジュール</p> <p>28年度 ・基本設計 9,396千円(交付金対象 2,577千円) ・実施設計 21,924千円(交付金対象 6,016千円) ・28年度分工事費 45,576千円(交付金対象 12,505千円)</p> <p>29年度 ・29年度分工事費 778,464千円(交付金対象148,117千円) ・土地売買契約締結：土地代 184,000千円(交付金対象 20,161千円) ・建物売買契約(代金確定)締結→ 買取り 10月 工事竣工、引き渡し=保育所等移転開所</p> <p>6 申請事業費(交付金額) ※別紙1.2 2,577千円(2,061千円)：基本設計分</p> <p>総事業費 1,039,360千円(こども園/すくすく親子教室/児童館) 全体事業費 189,376千円(復興交付金対象分) ※総事業費及び全体事業費は概算となり、実施設計後に変更予定。</p>	

※

に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 2 - 40
要綱上の事業名称	(23) 避難誘導機器整備事業
細要素事業名	津波避難誘導機器整備事業（東部地区等）
全体事業費	54,232千円（43,385千円）
<p>【事業内容】 平成25～26年度に実施した「避難誘導機器等整備基本計画策定業務」及び「避難誘導機器等整備基本計画策定（その2）業務」を踏まえ、概ね津波被災市街地全域を対象に、津波避難誘導機器等を整備するもの。</p> <p>【基幹事業との関連性】 津波復興拠点施設整備事業等の実施に際し、東部地区他被災市街地における津波避難誘導体制の確立を図り、ソフト・ハード両面における生命優先の減災まちづくりを推進しようとするもの。</p> <p>《業務項目》 津波避難誘導機器実施設計 (1) 配置箇所調査（320基） (2) 盤面内容設計（320基） (3) 盤面レイアウト設計（6種類） (4) 構造設計（6種類）</p> <p>【事業費】 実施設計委託料 H28年度 3,132千円（今回使途協議） （参考）工事費 H28年度 14,700千円 H29年度 700千円 H30年度 31,700千円 H31年度 4,000千円 全体事業費 54,232千円 （実施設計後に全体事業費（工事費）の見直しを行うものとする。）</p> <p>【事業期間】 平成28年7月14日～平成28年11月30日</p>	

- ※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 2 - 1
要綱上の事業名称	(23) 避難誘導機器整備事業
細要素事業名	津波避難誘導機器整備事業（鵜住居地区等）
全体事業費	59,728千円（47,782千円）
<p>【事業内容】 平成25～26年度に実施した「避難誘導機器等整備基本計画策定業務」及び「避難誘導機器等整備基本計画策定（その2）業務」を踏まえ、概ね津波被災市街地全域を対象に、津波避難誘導機器等を整備するもの。</p> <p>【基幹事業との関連性】 都市再生区画整理事業等の実施に際し、鵜住居地区他被災市街地における津波避難誘導体制の確立を図り、ソフト・ハード両面における生命優先の減災まちづくりを推進しようとするもの。</p> <p>《業務項目》 津波避難誘導機器実施設計 (1) 配置箇所調査（391基） (2) 盤面内容設計（391基） (3) 盤面レイアウト設計（7種類） (4) 構造設計（7種類）</p> <p>【事業費】 実施設計委託料 H28年度 3,828千円（今回使途協議） （参考）工事費 H28年度 10,300千円 H29年度 2,300千円 H30年度 25,300千円 H31年度 18,000千円 全体事業費 59,728千円 （実施設計後に全体事業費（工事費）の見直しを行うものとする。）</p> <p>【事業期間】 平成28年7月14日～平成28年11月30日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 12 - 1
要綱上の事業名称	(23) 避難誘導機器整備事業
細要素事業名	津波避難誘導機器整備事業（両石地区等）
全体事業費	93,266千円（74,612千円）
<p>【事業内容】 平成25～26年度に実施した「避難誘導機器等整備基本計画策定業務」及び「避難誘導機器等整備基本計画策定（その2）業務」を踏まえ、概ね津波被災市街地全域を対象に、津波避難誘導機器等を整備するもの。</p> <p>【基幹事業との関連性】 防災集団移転促進事業等の実施に際し、両石地区他被災市街地における津波避難誘導体制の確立を図り、ソフト・ハード両面における生命優先の減災まちづくりを推進しようとするもの。</p> <p>《業務項目》 津波避難誘導機器実施設計 (1) 配置箇所調査（538基） (2) 盤面内容設計（538基） (3) 盤面レイアウト設計（7種類） (4) 構造設計（7種類）</p> <p>【事業費】 実施設計委託料 H28年度 5,266千円（今回使途協議） （参考）工事費 H28年度 60,000千円 H29年度 22,000千円 H30年度 6,000千円 全体事業費 93,266千円 （実施設計後に全体事業費（工事費）の見直しを行うものとする。）</p> <p>【事業期間】 平成28年7月14日～平成28年11月30日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。